

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年3月20日

団体名 岡崎空手愛好会

代表者 中根 浩二

構成員 5 人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

空手道を広め、その稽古を通じて地域住民の心と体の健康と増進する事を目的とする

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
5月18日	むらさきかん	体験者	10	市民活動カサザン2024にて 空手体験会を実施した。
7月20日	福桶公民館	体験者	3	通常の練習時間内 で体験会を実施
9月15日	むらさき館	体験者	2	通常の練習時間内 で体験会を実施
12月7日	福桶公民館	体験者	3	通常の練習時間内 で体験会を 実施

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

実際に体験する事により空手について知ってもらえました。又、体を動かす事の楽しさを感じてもらえました。運動する事へのキッカケを与えたと思います。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 4 3 ② 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

参加人数が少なく空手とその教室の存在を広く周知する事の必要性を感じました。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。